

宿泊税の導入に係る事業者アンケート結果

1 調査概要



2026年7月～8月に調査を実施。現時点で上川町内で営業しているホテル・旅館・簡易宿所・民泊事業者
30事業者のうち上川町が運営している層雲峡オートキャンプ場を除き、アンケートを実施。

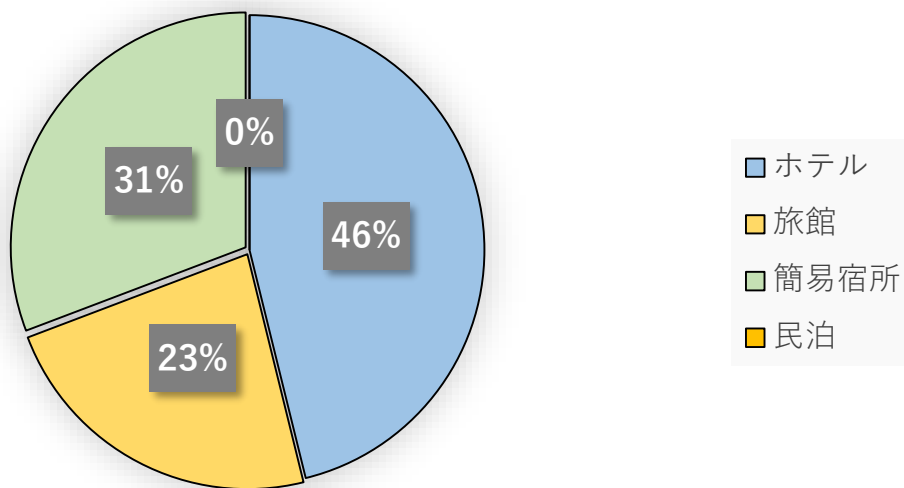
・調査概要

▶回答数 13/29

ただし、オーナーが重複している施設について回答を1つにまとめて行っている場合を考慮した実質の回答率は次のとおり

▶回答率 51.7% (15/29)

▶営業別回答内訳



・主なアンケート内容

①宿泊税の導入により想定される影響はあるか？

②北海道宿泊税が既に導入されているが、何か意見はあるか？

③上川町が宿泊税を導入することについて

④宿泊税を導入した場合の宿泊税の用途について

⑤宿泊税の税額方式はどのような形が適切か？

⑥宿泊税導入の際の町の事業者支援について

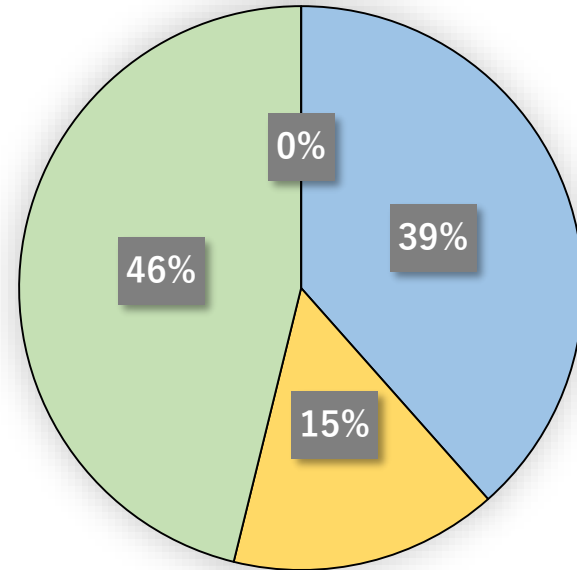
⑦宿泊税を導入した場合、税額はどのくらいの金額が適切か？

2-1 調査分析①



①宿泊税の導入により想定される影響はあるか？

- | | |
|----------------------|-----|
| ・ 影響ある（宿泊者の減・事務負担増） | 5 件 |
| ・ 影響あるが、町の支援があれば問題ない | 2 件 |
| ・ ほとんど影響なし | 6 件 |
| ・ わからない | 0 件 |



- 影響あり（宿泊者の減、事務負担増）
- 影響あるが町の支援があれば問題ない
- ほとんど影響なし
- わからない

②北海道宿泊税が既に導入されているが、何か意見はあるか？

- ・ 自由記述 【右記のとおり】

- ①目的税の為、使用用途の明確化（予算作成から実行までの流れ）及び検証が必要
- ②事務負担等店側に恩恵が一切ない
- ③金額が100円と言うこともあり、然程負担も少ないので、仕方ないかなと思います。
- ④特にありません。（2件）
- ⑤宿泊税が何に使われているのか具体的にはわからない。
- ⑥道税と同様な仕組みであれば、徴収、納税の煩雑さが避けられる。
- ⑦お客様とトラブルになる事は無いが、理解されていないお客様も多く、都度、宿泊料の他、入湯税・宿泊税の説明が必要になっている。
- ⑧現時点でお客様から何か言われた事はありません。
- ⑨回答なし（3件）

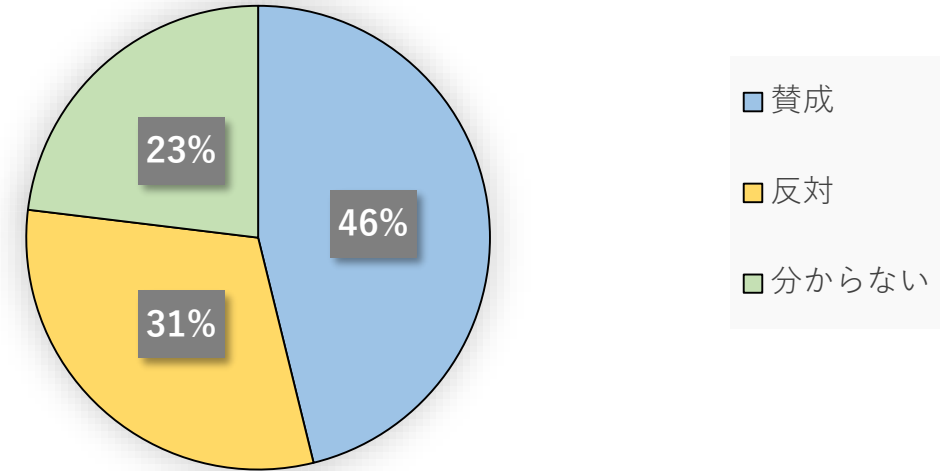
2-1 調査分析②



③上川町が宿泊税を導入することについて

- ・賛成 6件
- ・反対 4件
- ・わからない 3件

→回答理由については、下記のとおり



【賛成意見】

- ①観光客の受入環境の整備及び老朽化した施設・設備の更新・維持を計画的に進めるため、必要な財源の確保が不可欠である。
- ②上川町、層雲峡温泉の観光振興を図るうえで必要な財源を捻出できるため。例えば観光振興に資するインフラ整備やプロモーションの実施による集客強化など
- ③賛成ではあるが、宿泊税が高くなることによって宿泊者が減ることは避けたいので、負担のない金額に設定していただきたいです。
- ④目的税として、地域観光に役立てて欲しい
- ⑤層雲峡温泉の為の設備、認知度アップ、災害対策などに利用して頂きたい。

【反対意見】

- ①事務量が増える
- ②仕事で長期で宿泊される方は、民宿には泊まらず、民泊や一軒家を借りるようになると思います。そうすると、民宿の営業は難しくなります。旅行者を扱っている施設は大丈夫だと思いますが。
- ③2018年の改定以降、入湯税が150円から250円に引き上げられた際、その分増収となった財源100円が「大雪山ツアーズ」の運営や観光対策等にどのように活用され、具体的にどのような成果もたらしたのか使途や効果の中身が見えないまま、北海道の宿泊税加え町独自の宿泊税まで重ねて徴収することは、旅行者の二重の負担を強いることになります。既存財源の検証がない段階での宿泊税の導入には賛成できません。
- ④ ①負担額上昇により来客数減少。そもそも上川町と層雲峡はオーバーツーリズムとはほぼ無縁の状態にある。さらに他温泉地と比較して宿泊単価が安い地域といえる。その状況でさらに税負担により価格が上昇した場合、よりお客様が来なくなる。それを挽回する為に、結局は宿泊業者が値上がり税分を負担する構造になる。
②効果検証と責任の所在について。現時点の使い道では宿泊税導入により、地域が活性化される見込・保証は無い。また宿泊税利用の結果の効果検証や責任の所在についての記載も無かった。
③不公平な税制内容

【分からない】

- ①宿泊税の徴収による効果が不鮮明
- ②町の入湯税の使途を整理したうえで検討したい。
- ③北海道の宿泊税と合わせて二重の負担となる点については、正直なところ懸念があります。一方で、市の発展や観光振興につながるのであれば、導入の趣旨は理解しています。導入されるのであれば、宿泊事業者として制度に従い、適切に対応していきたいと考えています。

2-1 調査分析③



④宿泊税を導入した場合の宿泊税の用途について

→下表のとおり（複数回答可）

観光施設整備の拡充（公衆トイレ、登山道、案内板、広告など）【5件】

滞在型観光の取り組み強化【2件】

デジタルサイネージによる観光情報の発信【0件】

観光施設の回遊促進（デジタルスタンプラリー等）【0件】

マーケティング・ブランディングの強化【1件】

SNS等による観光情報の発信強化【1件】

観光事業のDX化の推進（キャッシュレス決済など）【0件】

標識等の多言語化促進【4件】

空き店舗対策強化【8件】

層雲峡旭ヶ丘間など個人旅行に対応した新規2次交通網の整備【4件】

層雲峡から上川町市街地・旭ヶ丘地区への観光客の誘導強化【1件】

観光客の利便性向上（手荷物預かり拠点整備・手荷物配送サービス・レンタサイクルなど）【6件】

グリーンスローモビリティ（低速電動車）運行の導入検討【1件】

コロナ等感染症等によるパンデミックや大規模災害時の対応・支援【2件】

災害避難マニュアル（多言語化）の作成【2件】

道の駅整備など大規模な観光施設整備事業【9件】（その他意見）

①上川町、層雲峡商店街の活性化対策や道の駅の新設といった観光現場への直接投資

②いない

1. 観光施設整備の拡...

5件 (38%)

2. 滞在型観光の取り組...

2件 (15%)

3. デジタルサイネ...

0件 (0%)

4. 観光施設の回遊促...

0件 (0%)

5. マーケティング・ブ...

1件 (8%)

6. SNS等による観光情...

1件 (8%)

7. 観光事業のDX化の...

0件 (0%)

8. 標識等の多言語...

4件 (31%)

9. 空き店舗対策強化

8件 (62%)

10. 層雲峡旭ヶ丘間...

4件 (31%)

11. 層雲峡から上...

1件 (8%)

12. 観光客の利便性向...

6件 (46%)

13. グリーンスローモ...

1件 (8%)

14. コロナ等感染...

2件 (15%)

15. 災害避難マニ...

2件 (15%)

16. 道の駅整備・...

9件 (69%)

17. その他

3件 (23%)

0

2

4

6

8

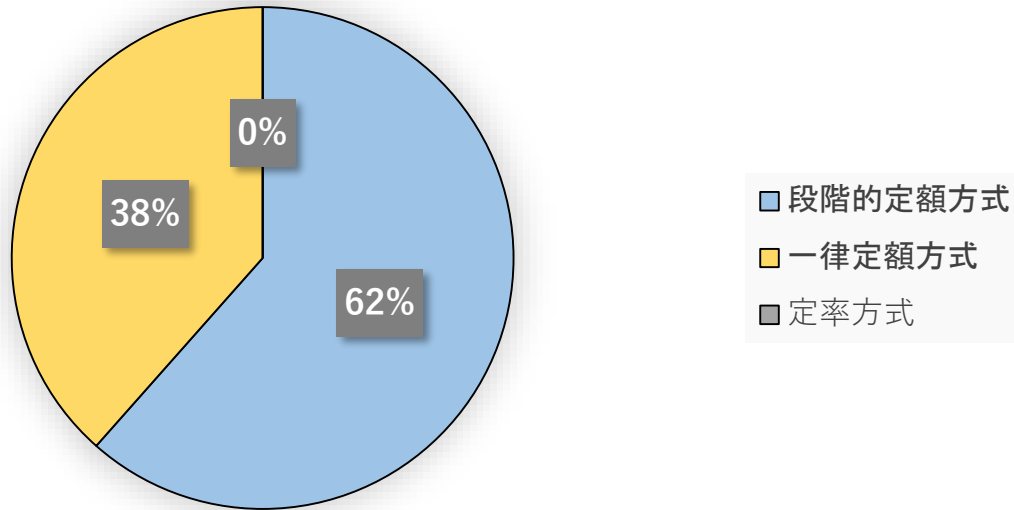
10

2-1 調査分析④



⑤ 宿泊税の税額方式はどのような形が適切か？

- ・ 段階的定額方式 8 件
- ・ 一律定額方式 5 件
- ・ 定率方式 0 件



【段階的定額方式】

- ① 北海道宿泊税と同様の方が分かりやすくて良い。宿泊税を納税する時も、書類とか大変なので。
- ② 徴収事業者の業務負担軽減・徴収事務の効率化
- ③ 段階的定額制にすると事業者、税負担をする利用者に混乱なく導入が可能と思われるため。
- ④ 現場の混乱を防ぐため、徴収方法は「北海道の宿泊税」と統一する方がいい。旭川市の「旭川市宿泊税の手引・申告の様式等」のなかに「宿泊税徴収原簿」と「宿泊税納入書」がPDFとエクセル表があるので同じようになると、1つの表で申告がしやすい。
- ⑤ 道税と同様な仕組みであれば、徴収、納税の煩雑さが避けられる

【一律定額方式】

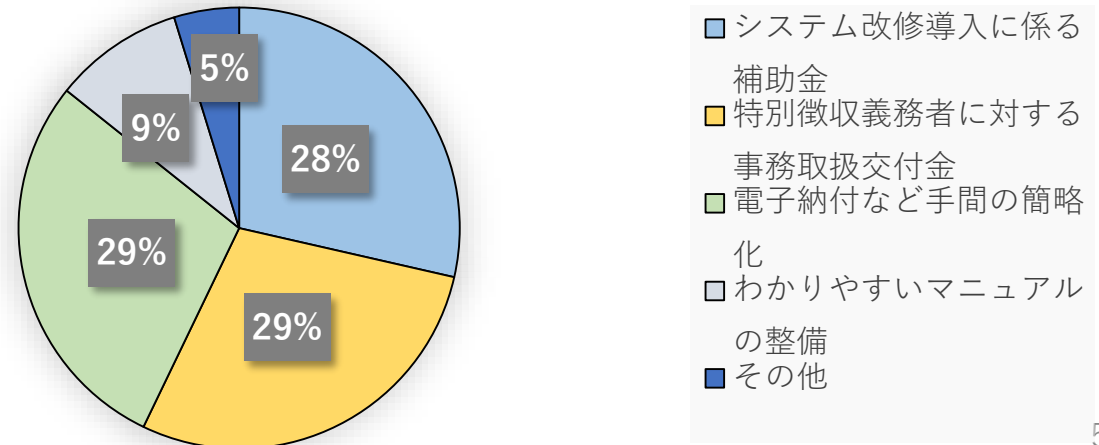
- ① 道の宿泊税と同様の手続きにすることで事務負担を減らすため。
- ② 一律の方が手間がかからない。
- ③ 北海道と基準を合わせてという理由だったが、現在、層雲峡の多数の宿泊施設は入湯税を徴収・支払いしている事を考えれば、入湯税と基準を合わせるべき。ましてや、上川町の宿泊客の大半は層雲峡の温泉ホテルである事を考えれば、その業務軽減を考えるべき。どんなお客様も一律〇円と決まっていた方が、お客様への案内も簡単で、金額の管理も楽である。また入湯税と同システムで対応できる。
- ④ 1泊〇〇円の定額の方が分かりやすいのでは？と思います。

⑥ 宿泊税導入の際の町の事業者支援について

- ・ システム改修導入に係る補助金 6 件
- ・ 特別徴収義務者に対する事務取扱交付金 6 件
- ・ 電子納付など手間の簡略化 6 件
- ・ わかりやすいマニュアルの整備 2 件
- ・ その他 1 件

(①仕事量増やすんだったらそれに対して対価よこせ)

(※複数回答可)

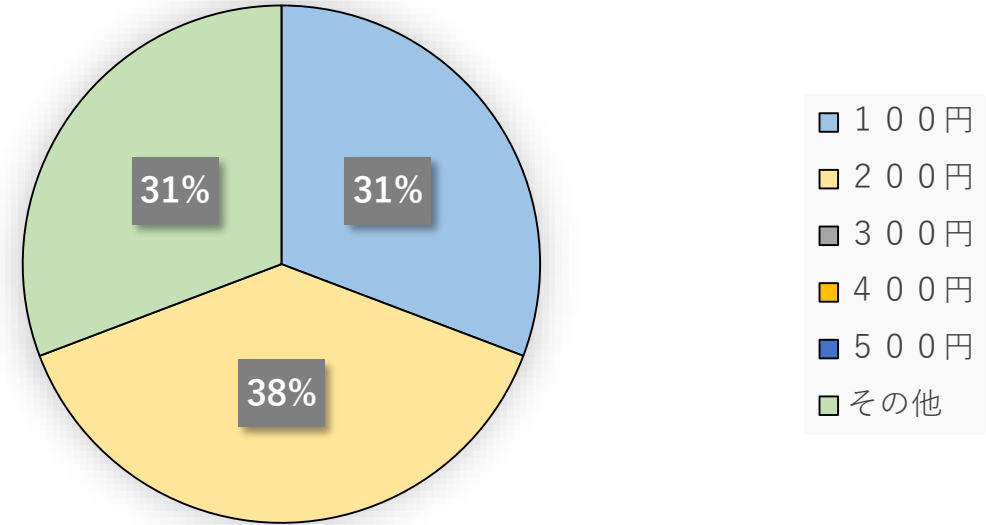


2-1 調査分析⑤



⑦宿泊税を導入した場合、税額はどのくらいの金額が適切か？

- ・ 100円 4件
- ・ 200円 5件
- ・ 300円 0件
- ・ 400円 0件
- ・ 500円 0件
- ・ その他 4件



【100円の意見】

- ①あまり、高いとお客様の負担が大きくなり利用者が、減ると思います。
- ②負担が大きいと宿泊を避けるようになるかもしれないので。
- ③段階的定額制を導入し宿泊施設のグレード、宿泊単価に対応出来る
- ④目的税の目的が明確ではない以上、最低限度の徴収にとどめるべきだと思う。
明確に誰もが納得する形で地域が活性化、来訪者数が増加するという利用方法をまず提示し、それには幾らかかるのか？という流れにすべき。

【200円の意見】

- ①予算分母の担保、拡充
- ②北海道宿泊税と入湯税を合わせた負担額が、宿泊者にとって許容可能な水準であると考えられるため。
宿泊税を活用した各種施策を継続的かつ効果的に実施するために必要な財源を確保するため。
- ③各地域と一帯の方がお客様も困惑しない。
- ④200円～300円なら抵抗感なく支払えると思いました。
- ⑤北海道の宿泊税と自施設のADRを比較した上での適正価格だと思ったため

【その他】

- ①使用用途次第で税収を決めていく
- ②いない
- ③段階的定額制を支持するため、宿泊料金に応じて変動するから。
- ④北海道宿泊税と統一する方が現場負担が少ないため